【セミナー名】

こどもの発達と絵本とのかかわり～読みきかせを通じた愛着形成と言語習得について～

【セミナー概要】

本講義は、1歳6ヶ月児健康診査や新生児訪問等の支援の場で寄せられることの多い悩みのひとつ**言葉の発達**と、近年、大人になってからの影響が深刻であると問題視される**愛着形成**について、「絵本」をツールとした親（あるいは周囲の大人）とこどものコミュニケーションの観点から理解を深めることを目的としています。

いずれの講義も、保健師・助産師・医師をはじめ、保育士や司書、さらには児童福祉司・心理職・警察など、こどもと関わる幅広い職種の方々にご参加いただける内容です。それぞれの立場から、こどもの発達を多面的に捉え、支援の質を高める一助となることを目指します。

【申込・詳細】

<https://jfpa.manaable.com/login/c5594a79-f434-47d1-8a88-6e2d6713775b/detail>

【プログラム／講師 （すべて約90分）】
①「読みきかせで育まれる愛着形成」米澤好史
②「絵本が育てる言葉の発達」圓山哲哉

③「こどもにとってのよい絵本とは」圓山哲哉

【講師プロフィール】

**講義１担当：米澤好史（和歌山大学教育学部 心理学教室 教授）**
学校心理士スーパーバイザー・上級教育カウンセラー・臨床発達心理士スーパーバイザー・ガイダンスカウンセラー・スーパーバイザー。
日本では数少ない愛着障害の専門家。専門は臨床発達心理学・実践教育心理学。発達支援・学校教育・青少年育成・子育て等をテーマにわかりやすく楽しく役に立つ講演を多数おこなう。
愛着障害の場合の関係性の理解と感情発達支援、発達障害等の特性理解とその学習支援・発達支援・行動支援・認知支援について、支援者向けの指導もおこなっている。
主な著書に『やさしくわかる! 愛着障害―理解を深め、支援の基本を押さえる』(ほんの森出版)、『愛着障害は何歳からでも必ず修復できる』(合同出版)　ほか多数。

**講義２・３担当：圓山哲哉（言語聴覚士・絵本専門士・公認心理師）**
東京都内の療育センターに勤務し、小児分野の言語聴覚士（ST：Speech Therapist）として、認知・言語・コミュニケーション、摂食・嚥下機能の発達に遅れや偏りのあるお子さん達の発達支援に携わる。保育園・幼稚園・小学校等への訪問支援、特別支援学校への外部専門家も担当。
2019年、国立青少年教育振興機構の定める民間資格 絵本専門士の資格を取得し、おはなし会や絵本関連イベントへの出演、講習会や研修会での講師、絵本の紹介文の執筆など活動の幅を広げている。2021年、国家資格 公認心理師免許を取得。2024・2025・2026年度ブックスタート赤ちゃん絵本選考委員を担当。

【対象】

保健師、助産師、看護師、医師、養護教諭、看護教員、教員、保育士、司書、心理士、児童指導員、児童福祉司、少年補導員等の愛着障害や言葉の発達に関心のある方や、読書推進に携わる方等

【配信期間】

9月1日～2026年1月31日

【申込期日】

2026年1月13日

以上